



冬休みに向けて

校長 村岡 和志

玄関前のイチョウがすっかり葉を落とし、しっかりと冬支度を終えました。朝の教室からは、クリスマスソングが元気な声と共に流れてきます。冬休みを楽しみに待っている子供たちの弾むような気持ちが伝わってきます。

昼休み校庭に出ると、「校長先生、見ててね。見ててね。」と大勢子供たちから声がかかります。「くるっ」と逆上がりは何回も見せてくれる子。一輪車で自由にこぎ回られるようになった子。

この子供もたちは、昼休み毎日のように練習しています。できなかつたことができるようになる喜びを味わっています。また、授業の様子を見ていると、先生から視線をそらさず、まっすぐに前を見つめる子供たちの瞳があります。話し合いが始まると、自分たちの考えを持ち寄って意見を言い合う。壁には、びっしりこれまで調べる手がかりになる資料が張られてありました。教師が自分なりの考えを持たそうと集めてきた資料です。学校では、日頃から45分の授業をつくるために様々な工夫をし、授業を行おうとしています。まさに「啐啄同時(そったくどうじ)」とはこのようなことでしょうか。すべからく双方が共に思いを持っていないとできないことでもあります。きっと、家庭でも自分なりに調べたり学習したりしていたのでしょうか。この積み重ねが、子供たちに学びの力を身に付けていくのです。一朝一夕にはできません。「ローマは一日にしてならず」であります。家族で伸びゆく姿(通知表)を見て2学期を振り返ることでしょう。ぜひ、できるようになったことを親子ともに喜び、さらなる目標を見つけ、夢実現の足がかりとしてほしいです。

先日、香月公民館の餅つきに出かけました。寒い中に、多くの地域の方々で餅つきの準備をし、子供たちを待っていらっしゃいました。今ではもう家庭ではほとんど見られなくなった杵でつく餅つきの光景でした。子供たちを連れて参加していただいた保護者の方々にも頭が下がる思いでありました。この冬休みが、子供たちにとって有意義な冬休みになるとともに、親子の絆を確かめ合う機会となることを心から願っています。



学校保健委員会

12月6日(水)、学校保健委員会(兼家庭教育学級)を実施し、児童の体力向上をテーマに鹿児島県立短期大学教授の與儀幸朝先生が講話を行っていただきました。児童の体力向上や健康な生活に必要なこと、家庭での取組等について考える機会になりました。



がん教育教室

12月7日(木)、6年生を対象にがん教育教室を実施し、鹿屋医療センターの若林さんが指導してくださいました。「がん」発生の過程や予防等、身近な病気であることやこれからの生き方を考える機会になりました。



持久走大会

12月9日(土)、天候に恵まれ、持久走大会を市陸上競技場及び周辺で低・中・高学年で時間をずらして実施しました。児童は自己記録更新を目指して頑張り、新記録・タイ記録が出ました。多くの方々に応援くださり、ありがとうございました。



CS香月あいさつ見守り隊定例会

12月15日(金)、CS香月あいさつ見守り隊の定例会を開催しました。各地域の児童の登下校の安全確保に向けた取組について確認することができました。また、児童のお礼のあいさつやPTAからのお礼品贈呈を行いました。これまで児童を見守りくださり、ありがとうございました。



門松作り

12月17日(日)、PTA志部・家庭教育部を中心に門松作りを行いました。本年は新正門に初めて設置することとなり、立派な門松に仕上がりました。ぜひ御覧ください。



【1月の主な行事予定】

- 1日(月) 元日
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 3学期始業式(午前 給食なし)
PTA立哨指導(～13日)
- 15日(月) 学級費等集金週間(～19日)
- 16日(火) 鹿児島学習定着度調査(5年国・理)
- 17日(水) 鹿児島学習定着度調査(5年社・算)
- 22日(月) 給食週間(～26日)
- 23日(火) 志布志中学校入学説明会(6年)
- 25日(木) PTA運営委員会

